

広
報

天使びょういん



T E N S H I - H O S P I T A L



「絆。それは笑顔がつむぐ」



- p2-3 副院長ごあいさつ
- p4-7 新棟(西棟)のご紹介
- p8 健康レシピ
- p9 トピックス「特定保健指導」を行っています
- p10 「インフォメーション」他

昨年春に周産期母子センター棟がオープンしてから1年半が経過し、いよいよ内科・外科系診療科の外来・入院棟(西棟)が完成しました。併せて、受付や売店も明るく開放的に生まれ変わりました。今まで手狭だった救急室、点滴室、健診室、透析室、化学療法室も拡充されました。内科系診療科は肝臓内科、腎臓内科を増設し、診察室も8診に増やしました。新たに呼び出しシステムも備え、いろいろな疾患をよりスムーズに診療出来る様になりました。血管造影室では既に最新の装置でカテーテル治療行っていますが、新たに内視鏡室も4室に増えました。X線透視装置が付属しており、より安全に高度な内視鏡治療が受けられます。

天使病院は周産期医療と地域医療を二つの柱として来ましたが、新棟が完成したことにより、高度な診断装置や医療機器を備えた中核的総合病院として、今まで以上に地域に貢献出来る様になりました。今後は救急体制の充実を図り、周辺の医療機関とも連携を深め、安心・安全な医療を地域に提供出来る様に努めていきます。



副院長・第1診療部 部長
西村 光弘

拡充した機能

透析室

高血圧や糖尿病、慢性腎炎などから末期腎不全となると、血液透析療法が必要となります。当院でも平成20年から透析療法を行っていますが、この度6床から15床に増床となり、最新のオンラインHDFを導入しました。血液透析に必要なブラッドアクセス(シャントなど)は外科と連携して作成しています。さらに、総合病院ですので、様々な疾患に対し各科(内科、外科、眼科、耳鼻科、整形外科、婦人科など)との連携による対応が可能です。当院では現在、月曜日から金曜日まで、午前(8-11時)と午後(12-15時)の2部透析を行っています。旅行者(ビジター)透析も行っています。



化学療法室

がん化学療法は従来入院していましたが、新規薬剤の開発や副作用の軽減などの医療の進歩によって、外来でも安全に出来るようになりました。当院でも、平成16年から外来がん化学療法を行っていますが、この度5床から10床に増床になりました。がん化学療法は、吐き気や気分不良などの身体症状を伴うことがあります。このような副作用を軽減するために、がん化学療法専門の看護師がきめ細かく全身状態を観察し、出来るだけ副作用が少なくなるよう援助します。また、病気や治療法について丁寧に説明することも治療の不安を和らげるために大切と考えています。



第2診療部は外科、小児外科、乳腺外科、整形外科、耳鼻科、眼科、麻酔科、手術室、リハビリテーション科、放射線科で構成されております。放射線科はすでに新病院1期棟(周産期母子センター)に入っており1.5TのMRIや血管造影装置など最新の画像診断に貢献しております。乳腺外科は平成25年4月に北大より田口和典先生を迎えることができ、今後より専門的な治療を提供できるものと思います。この度、2期棟(西棟)がようやく完成しました。この2期棟(西棟)には成人系の外来および病棟、手術室、リハビリ室等が含まれています。病院が新しく綺麗になり外来では中待合を廃止することで診察時のプライバシーの確保が出来るようになりました。病室も広い空間を確保し入院中のアメニティーの向上が期待されます。しかし器がよくても中身がついて行かなければ何の意味もありません。病院が新しくなることにより最新の医療を提供する土台ができたので、今後はこの最新の設備を利用しより安全で質の高い医療を提供するようにさらに努力していきたいと考えております。



副院長・第2診療部 部長
整形外科 科長
小林 正明

拡充した機能

手術室

手術室(5室)は中央クリーンホール型といって清潔な機器と術後の汚れた機器が交わらない構造になっています。面積は661㎡が818㎡と広くなり、将来手術機器が増えても十分対応できる広さです。またカーリーナ社製の最新の映像システムを導入しましたので、術中の映像を録画することが可能となり学会発表や教育の場面で活躍するものと思います。手術台はトルンプ社製の最新システムを導入しました。特に整形外科においては四肢/脊椎手術での様々な体位に容易に対応できるようになりました。



リハビリテーション室

リハビリの訓練室は211㎡から262㎡と広くなり、今まで以上に広々とした空間、リラックスした環境でのリハビリが出来るようになりました。また新たに言語療法室や小児訓練コーナーもでき、作業療法のスペースも広く設備も充実しましたので、より患者さんの生活に密着したリハビリが可能になりました。



2014年1月1日、内科・外科新棟(西棟) OPEN!!

2014年5月にオープンした周産期母子センター(東棟)に続いて、天使病院に「内科・外科新棟(西棟)」がオープンしました。周産期母子センターがその名の通り、妊婦や褥婦、新生児、小児を対象とする診療科を集約した部門であるのに対し、新棟(西棟)は成人(若年から高齢者まで)を対象とした内科系・外科系の診療科を集約した部門になっています。



新棟(西棟)

周産期
母子センター
(東棟)



*1: 消化器内科、血液内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内科、精神科、神経科
外科、小児外科、乳腺外科、整形外科、眼科、救急外来

概要	周産期母子センター(東棟)	西棟
名称	周産期母子センター(東棟)	西棟
竣工	平成24年5月	平成25年11月
オープン	平成24年5月7日	平成26年1月1日
延床面積	8,730.26㎡	13,987.30㎡
施設概要	地上5階建	地上8階、地下1階建
主な領域・機能	産婦人科・NICU科・小児科	内科系診療科・外科系診療科
診療外施設	5F:天使ホール	1F:売店・カフェ・天使のガーデン/3F:中央図書室

1F

すべての外来(麻酔科のみ西棟2階)と検査室、治療室を西棟と東棟(周産期母子センター)の1Fに集約しました。



完成時にはここが正面玄関になります。

第3期工事が始まります!

2014年秋のグランドオープンに向けて、引き続き第3期工事が始まります。エントランスおよび外構の工事、旧手術棟の改修、駐車場の整備など最終工事が完了すると、2011年から始まった天使病院リニューアル計画も終了です。もうしばらく、ご来院いただく皆さまにはご不便をおかけいたしますが、職員一同少しでもご負担をかけないよう努めますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



天使のガーデンを中心に“ほっとしてもらえる”癒しの空間づくりに心を配りました。

1 カフェ&売店

天使病院にCAFÉが出来ます。中庭「天使のガーデン」を見ながら、また、あたたかい日の光を浴びながらゆっくりCAFÉしませんか。CAFÉにはそばやうどんの定番メニューの他、牛丼や甘海老かき揚げ丼、豚キムチ丼など丼メニューを常時3〜4種類ご用意。さらに、天使病院オリジナルメニュー「天使の食べるスープ」は胚芽ベーグルパンと日替わりスープのセットを500円で提供する予定です(P8をご参照ください)。また、今までも皆様にご愛顧いただいていた人気の焼きたてパンは今後CAFÉで販売を行います。売店「ヤマザキショップ」も場所も新たにリニューアルオープンし、今まで以上にペットボトルドリンクやデザート、お弁当類などがさらに充実。もちろんカフェスペースでお召し上がりいただくこともできます。ぜひお立ち寄りください。



2 中庭「天使のガーデン」



玄関を入ると、目の前には「天使のガーデン」が広がっています。ガーデンデザインは風のガーデン(富良野)で知られる上野砂由紀さんです。母子像とモミの木が皆さんを優しく見守り、四季折々に咲く草花が季節の移ろいを感じさせてくれるでしょう(写真は冬(夕景)です)。

3 サイネージ(電光掲示板)

内科にサイネージ(電光掲示板)を設置しました。診察担当医ごとに呼出番号の順番が表示されますので、待ち時間の目安としてや席を離れた間に順番がきていないかを一目で確認していただけるなど便利です。



4 健診室

専用の更衣室と待合、診察室を整備しました。完全に独立した空間になりましたので、検査結果が出るまでの待ち時間もゆったりとお過ごしいただけます。



5 内視鏡室

年々増える内視鏡検査へ対応するため、検査室は3室から4室へ増設。前処置室も広くなり、トイレも完備しています。



6 受付・会計・総合受付

*西棟への機能移転及び稼働開始は2014年4月からの予定です。

7 入院案内

8 地域医療連携センター

2F

※化学療法室、手術室、リハビリテーション室のご紹介は、P2、3をご参照ください。



3F

中央図書室



病院職員だけでなく、一般の方へも開かれた共同スペースです。わかりやすく書かれた「やさしい医療図書」と、病院職員向けの「医学専門図書・雑誌」をすべて同じ部屋で公開しています。ご遠慮なく、お気軽にお入りください。

4F-7F



スタッフステーション

病室<個室>
シャワーユニット付



食堂・デイコーナー



浴室



病室<4床室>



洗濯室

カフェで食べる 500kcal レシピ



天使の食べるスープ & 胚芽ベーグルセット

たんぱく質18.4g 脂質14.7g
塩分2.1g 食物繊維5.6g
雑穀入りかぼちゃニョッキのポタージュ / 胚芽ベーグル / 牛乳

1食あたり

519kcal



1月6日に新装オープンしたカフェでは、天使病院オリジナル「天使の食べるスープ」をはじめました。「食べて元気に! ココロにもカラダにもおいしい!」をコンセプトに日替わりであったかスープと焼きたて胚芽ベーグルを特別セットでご提供しています。今回は、特に寒い冬におすすめの「雑穀入りかぼちゃニョッキのポタージュ」をご紹介します。

かぼちゃは長期保存ができ、緑黄色野菜が不足しがちな冬場のビタミン(A・C・E)補給源として最適です。あったかスープでココロもカラダもほっこり癒されてみてはいかがでしょうか。

(エムサービス株式会社 管理栄養士 山本 良恵)

かぼちゃの 効能

こんな不調を感じたら...

冷え性

ビタミンA(カロテン)やビタミンEが血行を促進し、体を温めてくれる働きをします。

肌トラブル

うるおいを保つビタミンA、肌を若々しく保つビタミンC、肌の老化を防ぐビタミンEと肌の調子を整える3大ビタミンが含まれます。

風邪

ビタミンA(カロテン)の持つ抗酸化作用で免疫力を高めます。

病院管理栄養士からひとこと

中庭のマリア像を見ながら、カフェで手軽に昼食をいただくのに最適ですね。天使の食べるスープセットと牛乳で、500kcalの栄養バランスのとれた一食になります。血糖値の気になる方は、ぜひ野菜サラダもプラスして召し上がると一段と健康食に近づきます。天使病院オリジナル「天使の食べるスープ」は、好評なメニューから順次、産科や一般患者食に取り入れていく予定です。(栄養科 佐々木正子)

天使の食べるスープ&胚芽ベーグルセット

雑穀入りかぼちゃニョッキのポタージュ

たんぱく質 3.3g
脂質 4.2g
塩分 1.0g
食物繊維 2.7g
1人分
145kcal

胚芽ベーグル

たんぱく質 7.8g
脂質 3.8g
塩分 0.8g
食物繊維 2.7g
1個あたり
241kcal



牛乳(200ml)1本を一緒に摂ると...

1本あたり
133kcal

天使の食べるスープ & 胚芽ベーグルセット

たんぱく質 18.4g
脂質 14.7g
塩分 2.1g
食物繊維 5.6g
1食あたり
519kcal

野菜サラダをプラスすると、さらにバランスはGood!



ご家庭でお気軽に! 「簡単メニュー」

ミキサーにかけるだけ!
かぼちゃのポタージュ

【材料(1人分)】

・かぼちゃ 80g
・牛乳 150cc
・コンソメ・塩

【作り方】

- ① かぼちゃは種の部分を取り、よく洗い、皮ごと切る。
- ② かぼちゃがやわらかくなるまで電子レンジであたためる。
- ③ かぼちゃと牛乳をいっしょにミキサーにかける。
- ④ ③を鍋に移し、温めながらコンソメと塩で味をととのえる。

そのほかの カフェメニュー

☉ 食べるスープメニュー ※日替わり ☪ 丼ぶりメニュー etc. サイドメニュー

・具だくさん野菜ミネストローネ
・道産ポテト入り海老のピスク
・牛丼
・甘えびかき揚げ丼
・からあげ
・北海こがねのフライドポテト
・天使のチュロス

1月20日(月)天使病院の売店でこちらの「天使の食べるスープ&胚芽ベーグルセット」500円(税込)ご購入いただいた方へ、限定15名様へ牛乳(200ml)を無料サービスいたします。(売り切れの場合はご了承ください。)

Topics

「特定保健指導を行っています」

特定保健指導とは、生活習慣病予防健診(特定健診)を受けた後に行われる保健指導のことです。ご本人がメタボリックシンドロームの要因となっている生活習慣を振り返り、その改善に取り組めること、ひいては生活習慣病の発症を予防することを目指しています。天使病院では、人間ドックアドバイザーの資格を有する保健師が対応しています。

特定保健指導の対象となる方

特定健診の結果、メタボリックシンドロームのリスクに応じて『動機づけ支援』『積極的支援』の該当者が決まります。対象となった方には、保険者から保健指導の利用券が届きます。

▶▶▶ ステップ1 腹囲とBMIで内臓脂肪の蓄積のリスクを判定します

内臓脂肪肥満型A

腹囲：男性 85cm 以上、女性 90 cm以上

内臓脂肪肥満型B

BMI：25 以上

▶▶▶ ステップ2 健診結果・質問票より追加リスクをカウントします

- 血糖** 空腹時血糖値 100 mg/dl 以上
または HbA1c 5.6%以上
- 脂質** 中性脂肪 150mg/dl 以上
または HDL コレステロール 40mg/dl 未満
- 血圧** 収縮期血圧 130mmHg 以上
または 拡張期血圧 85mmHg 以上

リスク数	内臓脂肪肥満型A	内臓脂肪肥満型B
1つ	動機づけ支援	
1つ+喫煙	積極的支援	動機づけ支援
2つ		積極的支援
2つ+喫煙		積極的支援
3つ		積極的支援

*65～74歳の方は積極的支援と判定されても動機づけ支援となります。

特定保健指導の内容

『動機づけ支援』『積極的支援』とも初回に個別面接を行った後、生活習慣の改善に取り組んでいただき、6か月後に振り返りを行います。

- (1) 動機づけ支援：生活習慣改善のきっかけ作りをお手伝い。
 - ① 初回 個別面接(20分以上)を行い、目標の設定や具体的な改善項目を考えます。
 - ② 6か月後 生活習慣の改善状況などを伺います。
- (2) 積極的支援：生活習慣改善継続のお手伝い。
 - ① 初回 個別面接(20分以上)を行い、目標の設定や具体的な改善項目を考えます。
 - ② 3～6か月間 個別に面談、電話、メール、手紙などで定期的にサポートします。
 - ③ 6か月後 生活習慣の改善状況などを伺います。

お申し込み・お問い合わせについて

特定保健指導利用券が届いた方は、健診室までお申し込み・お問い合わせください。

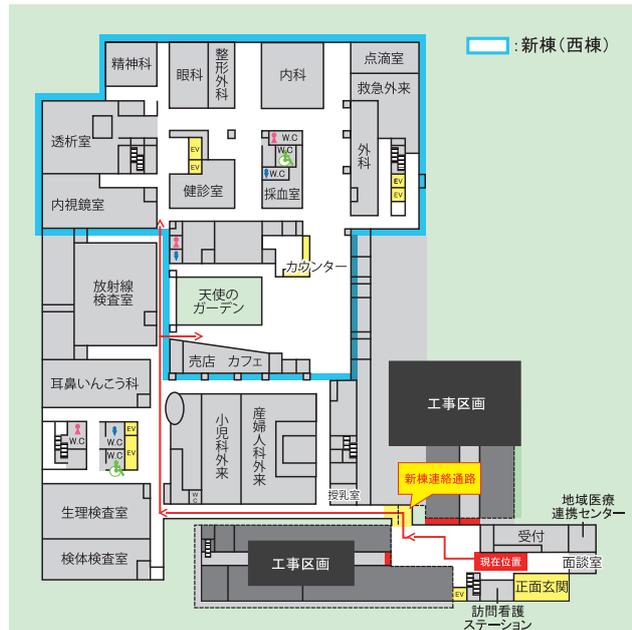
電話：011-711-0101(代表) 月～金曜日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:30

健診の後に保健指導を継続して受けた方は、受けていない方と比べ5年後に医療が必要になる割合が少ないという調査結果もあります。特定保健指導に該当となった皆さんは、ぜひ特定保健指導を受けて健康な生活を獲得しましょう。



病院「入口」のご案内

第2期工事が終了し、既存棟の解体・改修および駐車場整備を中心とした敷地北側の外構工事(第3期工事)が始まります。新しい正面玄関は既存棟のある北側にできますが、実際に使えるようになるのは平成26年11月頃を予定しています。つきましては、新玄関が完成するまでの期間、病院の「入口」を現在の正面玄関のままとさせていただきます(右図で参照ください)。日中、夜間を問わず院内への出入りはこの「入口」をご利用ください。また、それに伴い、受付、会計および地域医療連携センターもまた現在地のまま4月まで運用いたします。天使病院にご来院のみな様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



※麻酔科、リハビリ室、化学療法室は新棟(西棟)の2階です。
※ご不明な点などは案内のスタッフへお気軽におたずねください。

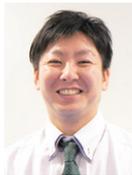


ホームページリニューアル!!

2014年秋のグランドオープンに向けて、ホームページをリニューアルいたします。その第1弾として、1月6日よりデザインを一新。また、パソコン、タブレット端末、スマートフォンなど、お使いのデバイスに関係なくより見やすく、必要な情報を見つけやすい仕組みへと変更しました。皆さんに活用していただける、お役に立てるホームページ作りを目指しています。

編集後記 「1シーズンを終えて…」 ～広報誌委員より～

表紙撮影で印象に残っているのは夏号の「ホスピタルクラウン」の撮影です。子どもたちとクラウンが楽しく遊んでいる「動き」を表現するのに大変苦労しました。おかげで終わってみたら200枚近く…無我夢中で撮影していたことを覚えています。写真は元々趣味で撮影していましたがこのような機会をいただけたことに感謝しています。これからも人の笑顔や表情など、暖かみの溢れる写真をお届けできるよう努力していきます!<林 純史>



天使病院100年の歴史と、新棟オープンの今年度広報委員の仕事に携わり、過去・現在・未来を感じながら、仕事をさせていただきました。看護師として仕事をしているだけでは知ることのできなかった私の知らない“天使病院”もたくさん見え隠れました。個人的には、診察券でお馴染みの黄色いマスコットキャラクター「てんちゃん」が大好きになり、皆さまにも愛される“ゆるきゃら”として成長を遂げてほしいと願っております。<田中まどか>



広報誌 「天使びょういん」第31号
発行日 平成26年1月15日
発行人 院長 藤井ひとみ
編集 「天使びょういん」編集委員会

新年あけましておめでとうございます。

今年はいよいよ病院のリニューアル工事が終了し、グランドオープンを迎えます。地域の皆さんに愛され、頼りにされる病院であり続けられるよう、今年も職員一同力を合わせて頑張ります!